

科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
化学	3	B C D E	2	必修修	70 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
教科書	化学
使用教材等	フォローアップドリル化学、リードα 化学

科目の目標

学習目標	化学的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。
------	--

年間授業計画

学期	単元・単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準
1	○物質の状態 1. 物質の状態 2. 気体の性質 3. 溶液の性質 4. 固体の構造 ○化学反応とエネルギー 1. 化学反応と熱・光 2. 電池と電気分解 ○物質の変化と平衡 1. 化学反応の速さ 2. 化学平衡 3. 水溶液中の化学平衡	・物質の三態 ・気液平衡と蒸気圧 ・気体の状態方程式 ・溶解と溶液 ・希薄溶液の性質 ・コロイド ・結晶格子 ・反応熱と熱化学方程式 ・ヘスの法則と結合エネルギー ・電池、電気分解 ・化学反応の速さと濃度、圧力、温度 ・可逆反応と化学平衡 ・電離平衡 ・塩の水への融解	・基本的な概念や原理原則が理解できているか。 ・問題演習に意欲的に取り組み、応用力を身に付けることができたか。 ・限られた時間の中で問題解決の方法を見付けられるか。
2	4編 物質の状態 ○無機物質 1. 無機物質各論 ○有機化合物 1. 有機化合物各論 ○高分子化合物	・非金属元素の単体と化合物 ・典型金属元素の単体と化合物 ・遷移元素の単体と化合物 ・有機化合物の特徴と構造 ・炭化水素 ・アルコールと関連化合物 ・芳香族化合物 ・合成高分子化合物 ・天然高分子化合物	・基本的な概念や原理原則が理解できているか。 ・問題演習に意欲的に取り組み、応用力を身に付けることができたか。 ・限られた時間の中で問題解決の方法を見付けられるか。
3	○入試直前演習	入試対策演習	・基本的な概念や原理原則が理解できているか。 ・問題演習に意欲的に取り組み、応用力を身に付けることができたか。 ・限られた時間の中で問題解決の方法を見付けられるか。

※生徒の理解度や担当者の工夫により進度が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。